

景況調査（第 111 回 企業経営者の景気見通し）

三重県・愛知県主要業種の景気見通し

（2025 年度上期実績見込み・2025 年度下期見通し）

百五総合研究所では、半年ごとに三重県内及び愛知県内の主要業種の事業所の皆様に対し景気見通しのアンケート調査を実施し、結果をとりまとめています。

お忙しいなかご協力いただきました経営者の皆さまには厚く御礼申し上げます。

なお、2016 年度上期より、愛知県分の調査結果につきましては、三重県分とは別にとりまとめています。

[目次]

調査の概要	1
I. 三重県	
調査結果の要旨	2
1. 業況判断	3
2. 売上高	6
3. 販売数量・在庫量	8
4. 販売価格・仕入価格	9
5. 採算・資金繰り	10
6. 設備投資	11
7. 雇用	15
8. 賞与	16
9. 賃金改定	17
10. 経営上の問題	18
II. 愛知県	
愛知県内の景気見通し	19
III. 特別調査	
①業況判断（四半期、水準）について	24
②価格転嫁の状況について	25
③米国関税政策の影響等について	26
④消費意識・行動の変化について	28
IV. 生の声	29

[調査の概要]

1. 調査対象： ①三重県内の事業所 1,058 先 (回答 474 先／回答率 44.8%)
 ②愛知県内の事業所 318 先 (回答 82 先／回答率 25.8%)
 (合計調査対象数 1,376 先 (回答 556 先／回答率 40.4%))
2. 調査時期： 2025 年 7 月上旬～7 月下旬
3. 調査対象期間： 2025 年度上期 (25 年 4 月～9 月) 実績見込み (文中表記「今期」)
 2025 年度下期 (25 年 10 月～26 年 3 月) 見通し (文中表記「来期」)
4. 調査方法： アンケート票送付及びW e b アンケート
5. 回答状況

		三重県		愛知県		全回答	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
全企業		474	100.0%	82	100.0%	556	100.0%
規模別	大・中堅企業(資本金1億円以上)	59	12.4%	10	12.2%	69	12.4%
	中小企業(資本金1億円未満+個人事業)	415	87.6%	72	87.8%	487	87.6%
業種別	製造業	201	42.4%	32	39.0%	233	41.9%
	食料品(飲料含む)	29	6.1%	3	3.7%	32	5.8%
	繊維	5	1.1%	0	0.0%	5	0.9%
	印刷	7	1.5%	1	1.2%	8	1.4%
	石油・化学	17	3.6%	1	1.2%	18	3.2%
	窯業・土石	17	3.6%	0	0.0%	17	3.1%
	一般機器	36	7.6%	5	6.1%	41	7.4%
	電気機器	25	5.3%	1	1.2%	26	4.7%
	輸送用機器	32	6.8%	15	18.3%	47	8.5%
	その他製造	33	7.0%	6	7.3%	39	7.0%
	非製造業	246	51.9%	50	61.0%	296	53.2%
	建設	58	12.2%	10	12.2%	68	12.2%
	不動産	14	3.0%	4	4.9%	18	3.2%
	卸売	31	6.5%	12	14.6%	43	7.7%
	小売	42	8.9%	5	6.1%	47	8.5%
	運輸・倉庫	28	5.9%	9	11.0%	37	6.7%
	観光・宿泊	24	5.1%	1	1.2%	25	4.5%
	サービス(旅行代理店、情報通信、飲食店含む)	49	10.3%	9	11.0%	58	10.4%
	地場産業	27	5.7%	—	—	27	4.9%
	製材	8	1.7%	—	—	8	1.4%
	真珠養殖	0	0.0%	—	—	0	0.0%
	真珠加工販売	6	1.3%	—	—	6	1.1%
	鋳鉄・鋳物製造	3	0.6%	—	—	3	0.5%
	萬古焼製造	3	0.6%	—	—	3	0.5%
	萬古焼卸売	7	1.5%	—	—	7	1.3%
地域別	北勢	204	43.0%	—	—	204	36.7%
	中勢	138	29.1%	—	—	138	24.8%
	南勢	74	15.6%	—	—	74	13.3%
	伊賀	36	7.6%	—	—	36	6.5%
	東紀州	22	4.6%	—	—	22	4.0%
	愛知県	—	—	82	100.0%	82	14.7%

6. その他

○本文中の「BSI」とは、ビジネス・サーベイ・インデックスの略称。本調査では、下記の式で算出している。本調査では、前年同期と比べた「上昇」「下降」の変化方向を問うている。

$$BSI = \frac{\text{上昇(増加・好転)事業所数} - \text{下降(減少・悪化)事業所数}}{\text{有効回答事業所数}} \times 100$$

○調査対象は「事業所」であるが本文及び図表中では「企業」と表記している。

○年次は西暦表記とし、本文及び図表中では年次を西暦下2桁で表記している。

【調査結果の要旨】

業況判断BSIは今期ほぼ横ばいで3期連続のマイナス。来期もほぼ横ばいの見通し。

【概況】 三重県内の企業の業況判断 BSI（前年同期比、自社の属する業種の景気）は、2025 年度上期は△7.0 となり 24 年度下期（△5.9）とほぼ横ばいで3期連続のマイナスとなった。25 年度下期は△5.3 となり、ほぼ横ばいの見通し。

業種別にみると、今期、製造業は△9.5 と3期連続のマイナスもマイナス幅は縮小、非製造業は△3.7 と7期ぶりのマイナスに転じた。

今期、前期から最も低下したのは観光・宿泊（+34.6→△20.8）である。8割の企業で原材料高が経営の重荷となっているほか、大阪・関西万博の影響で観光客減を見込む企業が多く、7期ぶりの大幅マイナスとなった。製造業では、一部、需要の持ち直し等を背景に前期よりは改善したが、特に自動車関連を中心に、米国関税政策に伴う先行き不透明感等から、設備投資や生産の様子見する顧客からの発注控え（設備投資の延期・中止、受注減）などの影響がみられ、その他製造や一般機器、輸送用機器などでは、前期比改善も2桁マイナスが続いた。

来期は、米国関税政策の決定に伴い停滞感は一定緩和するものの、関税措置発動による影響を見通しにくいとみられ、原材料高や人件費の負担増も重石となる中、慎重な見方が続く。製造業全体では△4.5 と改善するもののマイナス圏を脱せず、非製造業全体は△3.7 と横ばいで推移する見通し。なお、非製造業では、観光・宿泊が万博の終了に伴い回復を見込む一方、小売は長引く物価高や自動車販売での関税の影響懸念などから悪化の見通し。

自社の収益を中心とした業況判断 DI（水準）は、25 年 7-9 月は前期比上昇し下期は横ばいの見通し。

経営上の問題では「人件費の上昇」が 49.9%と、「原材料高」を抜いて最も高くなった。「原材料高」も 48.6%とほぼ同率で、依然としてコスト増が最大の問題。

人員の過不足感は+47.1 と高水準だが前期比では低下。人手不足への対応策では、「採用強化（中途採用者の人数増）」が 56.2%と最も高い。25 年 4 月以降の賃上げ率は 3.67%に上昇（24 年 4 月以降 3.46%）し、3 年連続で 3 %を超え、7 月調査時点では過去最高となった。

設備投資実施企業割合は今期 50.7%の高水準で見通しを上回った。来期も 50.4%の高水準。

BSI		2024 年度 下期 (前期)	2025 年度 上期 (今期)	2025 年度 下期見通し (来期)
業況判断 BSI	今期 3 期連続のマイナス、来期もほぼ横ばい	△5.9	△7.0	△5.3
大・中堅企業	今期 0.0 でプラス幅縮小、来期はプラス	13.1	0.0	3.4
中小企業	今期 3 期連続のマイナス、来期はほぼ横ばい	△8.8	△8.0	△6.5
売上高 BSI	今期 7 期連続のプラス、来期はプラス幅やや拡大	10.4	0.4	5.3
販売数量 BSI	今期マイナス幅やや拡大、来期マイナス幅縮小	△4.2	△7.7	△1.1
在庫量 BSI	今期・来期ともほぼ横ばい	1.1	0.4	0.9
販売価格 BSI	今期プラス幅縮小、来期はほぼ横ばい	41.5	32.6	30.8
仕入価格 BSI	今期・来期ともプラス幅縮小	74.4	63.0	59.4
採算 BSI	今期マイナス幅やや拡大、来期はほぼ横ばい	△4.6	△7.1	△7.7
資金繰り BSI	今期ほぼ横ばい、来期はマイナス幅やや拡大	△2.6	△1.9	△4.3
設備投資実施割合	5 割を超える高水準	46.4%	50.7%	50.4%
雇用過不足感	不足感は依然高水準も低下	53.8	47.1	—
※業況判断（水準）	25 年 7-9 月（18.6）→10-12 月（17.0）→26 年 1-3 月（16.6）			

（※）過不足感は「不足」－「過剰」。「不足」は「不足」＋「やや不足」の割合、「過剰」は「過剰」＋「やや過剰」の割合。

1. 業況判断 （自社の属する業種の景気）

業況判断BSIは、今期ほぼ横ばいで3期連続のマイナス。来期もほぼ横ばい。

◆全企業

業況判断BSI（前年同期比、変化方向）は、2025年度上期（以下、今期）は $\Delta 7.0$ と、24年度下期（以下、前期）（ $\Delta 5.9$ ）とほぼ横ばいで3期連続のマイナスとなった。25年度下期（以下、来期）は $\Delta 5.3$ となり、ほぼ横ばいの見通し。

◆業種別 …今期、製造業は3期連続マイナスもマイナス幅縮小、来期も縮小。

非製造業は今期7期ぶりのマイナス、来期は横ばい。

※ 今期BSIのプラス幅の大きい業種順に記載。

◇製造業 …今期（ $\Delta 9.5$ ）・来期（ $\Delta 4.5$ ）ともにマイナスも、マイナス幅は縮小傾向。

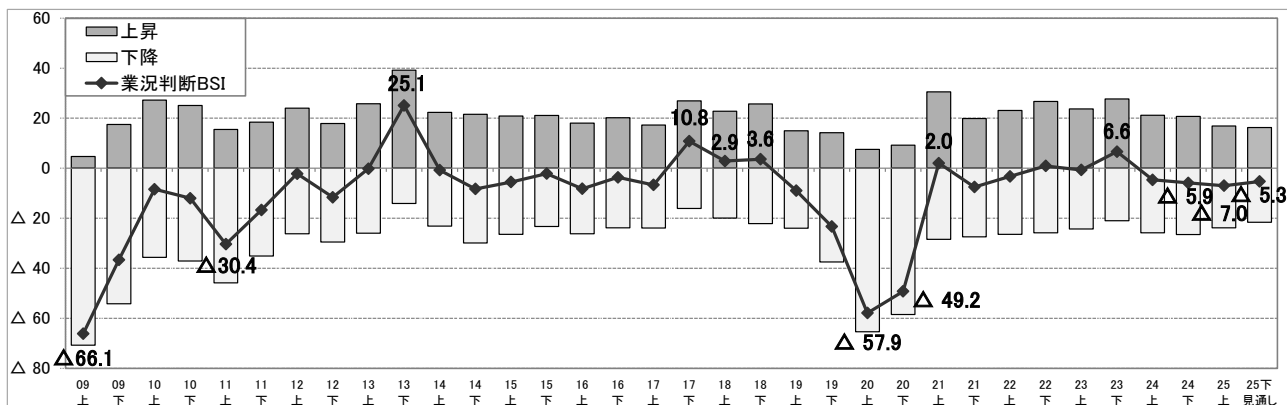
【石油・化学】	今期9期連続プラスもプラス幅縮小、来期は横ばい。売上高は今期・来期とも2桁プラス。半導体材料、フィルム、ビューティケア用品などの需要増。
【印刷】	今期3期ぶりのプラスも、来期はマイナス。
【電気機器】	今期5期ぶりのプラスも、来期はマイナス。売上高は今期・来期とも2桁プラス、採算はマイナス幅縮小も、米国関税の影響懸念。
【窯業・土石】	今期3期連続のマイナス、来期は0.0に改善。今期、販売数量が2桁マイナス。
【輸送用機器】	今期3期連続の2桁マイナス、来期はマイナス幅縮小。売上高が今期4期ぶりのマイナスも、来期はプラス。関税等で車部品の受注減の動き。
【食料品】	今期2期連続のマイナス、来期はマイナス幅縮小。売上高は今期プラス幅縮小、来期は2桁プラス。一部個人向けで不調。
【一般機器】	今期2期連続の2桁マイナスで、来期も2桁マイナス。売上高は今期マイナス幅拡大。軸受、金型、工作機械で顧客の設備投資の延期・中止が影響。
【その他製造】	今期7期連続マイナスで2桁マイナス、来期は0.0に改善。
【繊維】	今期8期連続マイナスで、来期は横ばい。

◇非製造業 …今期（ $\Delta 3.7$ ）は7期ぶりのマイナス、来期（ $\Delta 3.7$ ）は横ばい。

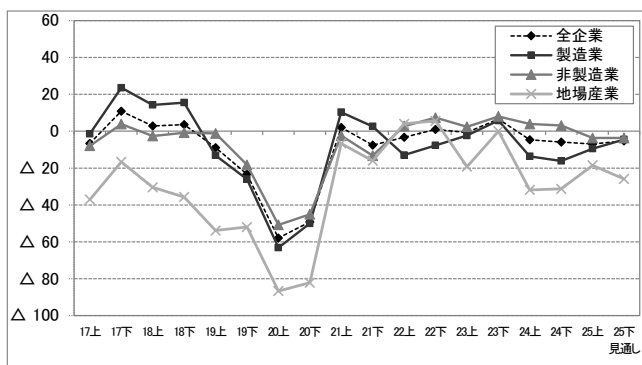
【サービス】	今期2期連続のプラス、来期もほぼ横ばい。飲食店、リース、ビルメンテナンス、ソフトウェア開発などが好調。価格転嫁と客単価上昇など。
【運輸・倉庫】	今期4期連続のプラス、来期は0.0。売上高は今期・来期とも2桁プラス。値上げと受注増。自動車部品輸送は減少見込み。
【小売】	今期マイナス幅縮小、来期は2桁マイナス。今期、売上高2桁プラスも、来期はプラス幅縮小。今期は価格転嫁進展。来期は自動車販売で関税懸念。
【建設】	今期2期連続のマイナス、来期は2桁マイナス。売上高、採算がマイナス。
【不動産】	今期6期ぶりのマイナス、来期は2桁プラス。売上高が今期2桁マイナス。
【卸売】	今期2期ぶりのマイナス、来期はプラス。
【観光・宿泊】	今期7期ぶりの2桁マイナス、来期はプラス。売上高、採算ともに今期大幅マイナス。原材料費、人件費の負担増。大阪・関西万博の影響で観光客減。来期は、万博閉幕後の観光客増とインバウンド増に期待。

◇地場産業 …今期（ $\Delta 18.5$ ）は3期連続マイナス、来期（ $\Delta 25.9$ ）はマイナス幅拡大。

■業況判断BSIの推移



■業況判断BSI（業種3区分別）



■業況判断BSI（業種別・企業規模別）の推移

		(前回調査時点)									
		21上	21下	22上	22下	23上	23下	24上	24下	25上 (見通し)	25下 (見通し)
規模別	全企業	2.0	△ 7.5	△ 3.3	0.9	△ 0.7	6.6	△ 4.6	△ 5.9	△ 1.5	△ 7.0
	大・中堅企業	35.3	△ 4.0	0.0	△ 3.8	△ 3.6	24.5	30.9	13.1	3.3	0.0
業種別	中小企業	△ 2.3	△ 8.0	△ 3.7	1.6	△ 0.3	4.3	△ 9.5	△ 8.8	△ 2.3	△ 8.0
	製造業	10.3	2.6	△ 12.9	△ 7.7	△ 2.3	5.8	△ 13.6	△ 16.1	△ 6.5	△ 9.5
	食料品	△ 21.4	△ 18.5	△ 4.0	3.8	19.0	20.0	4.5	△ 8.3	△ 4.2	△ 13.8
	繊維	62.5	△ 16.7	△ 75.0	△ 50.0	△ 20.0	△ 33.3	△ 40.0	△ 25.0	0.0	△ 40.0
	印刷	10.0	△ 14.3	16.7	△ 50.0	0.0	16.7	△ 16.7	△ 42.9	△ 28.6	14.3
	石油・化学	10.0	44.4	25.0	20.0	23.1	8.3	12.5	23.5	11.8	17.6
	窯業・土石	△ 9.1	10.0	△ 21.4	△ 18.2	12.5	6.7	△ 25.0	△ 6.7	20.0	△ 11.8
	一般機器	22.2	△ 5.6	△ 7.1	△ 14.7	△ 6.1	0.0	6.9	△ 22.6	△ 12.9	△ 16.7
	電気機器	7.1	6.7	0.0	0.0	△ 26.1	△ 5.0	△ 38.1	△ 30.4	0.0	4.0
	輸送用機器	41.2	8.7	△ 42.9	△ 16.7	△ 4.0	26.7	△ 15.6	△ 12.9	△ 16.1	△ 12.5
	その他製造	△ 6.3	10.5	△ 15.4	△ 2.9	△ 10.3	△ 11.8	△ 31.0	△ 26.5	△ 14.7	△ 18.2
	大・中堅企業	50.0	4.5	△ 11.5	△ 3.8	8.3	15.4	32.0	△ 3.6	0.0	△ 7.1
	中小企業	3.5	2.3	△ 13.2	△ 8.3	△ 4.0	4.1	△ 21.2	△ 18.4	△ 7.6	△ 9.8
	非製造業	△ 2.4	△ 13.2	2.7	7.4	2.4	8.0	3.9	3.1	3.9	△ 3.7
	建設	△ 11.1	△ 16.9	△ 7.7	△ 6.1	△ 15.4	8.0	9.5	△ 6.1	△ 7.6	△ 5.2
	不動産	△ 44.4	△ 20.0	△ 11.1	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	23.1	△ 7.1
	卸売	△ 4.2	△ 7.7	0.0	7.1	△ 6.9	7.4	△ 5.6	0.0	△ 3.0	△ 9.7
	小売	2.6	△ 48.6	△ 17.1	0.0	32.5	0.0	△ 9.5	△ 7.5	0.0	△ 2.4
	運輸・倉庫	3.0	△ 11.1	△ 23.3	0.0	△ 15.6	25.9	16.7	6.9	0.0	3.6
	観光・宿泊	9.1	△ 8.3	64.3	88.2	50.0	23.5	14.3	34.6	23.1	△ 20.8
	サービス	6.0	15.6	17.3	8.9	0.0	2.0	0.0	7.8	13.7	6.1
	大・中堅企業	22.2	△ 10.7	9.7	△ 3.8	△ 12.9	34.8	30.0	27.3	6.1	6.5
	中小企業	△ 5.4	△ 13.6	1.8	8.8	4.6	5.0	0.4	△ 0.4	3.6	△ 5.1
	地場産業	△ 6.7	△ 16.0	4.0	5.6	△ 19.2	0.0	△ 31.8	△ 31.3	△ 31.3	△ 18.5
	製材	25.0	28.6	12.5	△ 28.6	△ 75.0	△ 42.9	△ 44.4	△ 33.3	△ 50.0	△ 50.0
	真珠養殖	△ 100.0	—	100.0	100.0	—	100.0	—	—	—	—
	真珠加工販売	0.0	0.0	△ 25.0	25.0	25.0	20.0	△ 33.3	△ 100.0	△ 100.0	△ 33.3
	鉄鉄鋳物	100.0	△ 100.0	△ 100.0	—	△ 50.0	50.0	△ 66.7	50.0	50.0	0.0
	萬古焼製造	0.0	△ 40.0	0.0	0.0	0.0	△ 66.7	0.0	—	—	△ 33.3
	萬古焼卸売	△ 36.4	△ 37.5	14.3	25.0	11.1	25.0	0.0	△ 33.3	△ 16.7	28.6

※地場産業と繊維、印刷はサンプル数が少ないため指数の振れに注意する。—は回答がなかったことを示す。

◆企業規模別 …大・中堅企業はプラス幅縮小し今期 0.0 も、来期はプラス。

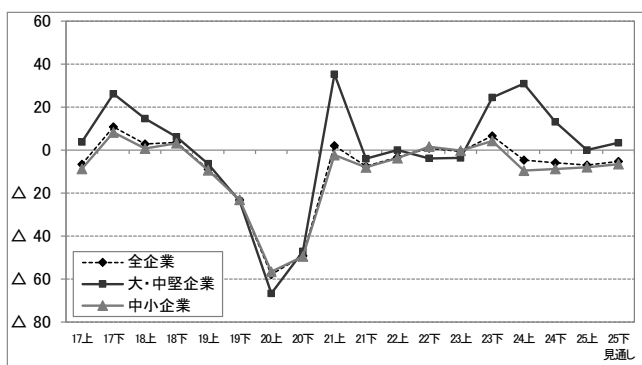
中小企業は今期 3 期連続のマイナス、来期もほぼ横ばい。

業況判断 BSI を企業規模別にみると、大・中堅企業は、プラス幅縮小し今期 0.0 となるも、来期はプラスとなる見通し。中小企業は、今期 3 期連続のマイナスとなり、来期もほぼ横ばいの見通し。

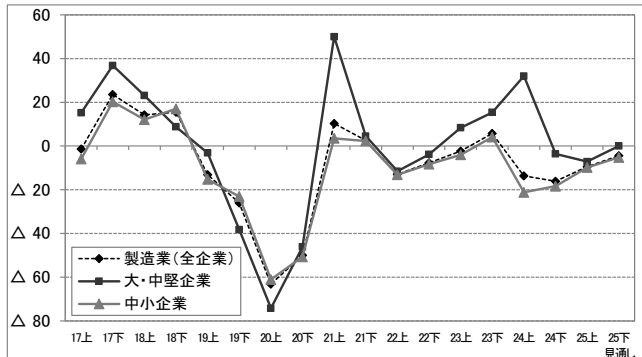
製造業では、大・中堅企業は今期 2 期連続のマイナスとなり、来期は 0.0 に改善の見通し。中小企業は今期 3 期連続のマイナスもマイナス幅縮小、来期はマイナス幅さらに縮小の見通し。

非製造業では、大・中堅企業は今期 4 期連続のプラスもプラス幅縮小、来期は横ばい。中小企業は今期 2 期連続のマイナスでマイナス幅やや拡大、来期は横ばいの見通し。

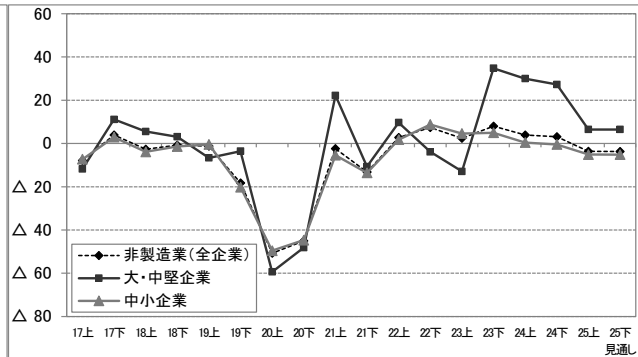
■業況判断 B S I（企業規模別）



(製造業・企業規模別)



(非製造業・企業規模別)



◆地域別 …伊賀地域は今期・来期ともプラス、南勢地域は 2 桁マイナス。

業況判断 BSI を地域別にみると、伊賀地域は今期 13 期ぶりのプラス、来期は横ばいの見通し。北勢地域は今期 3 期連続のマイナスでもマイナス幅縮小、来期は横ばいの見通し。東紀州地域は、今期マイナス幅縮小し、来期は 0.0 に改善の見通し。中勢地域は今期 2 期連続のマイナスでマイナス幅拡大、来期はほぼ横ばいの見通し。南勢地域は今期・来期とも 2 桁マイナス。

■業況判断 B S I（地域別）の推移

	(前回調査時点)									
	21上	21下	22上	22下	23上	23下	24上	24下	25上 (見通し)	25下 (見通し)
全地域	2.0	△ 7.5	△ 3.3	0.9	△ 0.7	6.6	△ 4.6	△ 5.9	△ 1.5	△ 5.3
北勢地域	4.7	△ 5.7	△ 0.5	2.3	5.1	6.7	△ 0.5	△ 5.1	0.5	△ 1.5
中勢地域	15.5	△ 6.1	△ 7.0	△ 1.6	△ 3.9	11.1	0.8	△ 2.4	△ 5.6	△ 8.7
南勢地域	△ 16.7	△ 13.1	16.2	23.4	6.3	12.9	△ 1.7	△ 4.3	4.3	△ 24.3
伊賀地域	△ 5.0	0.0	△ 28.2	△ 7.9	△ 10.8	△ 8.6	△ 23.8	△ 9.3	△ 2.3	2.8
東紀州地域	△ 11.1	△ 18.8	△ 20.0	△ 34.5	△ 38.1	△ 15.0	△ 43.5	△ 28.0	△ 12.0	0.0